



島根県知的障害者施設保護者会連合会 会報

# 大 輪

発行：島根県社会福祉協議会内  
島根県知的障害者施設保護者会連合会  
松江市東津田町 1741-3  
いきいきプラザ島根 5階  
TEL 0852-32-5976 FAX 0852-32-5982

VOL. 53

令和4年2月発行

## 障がい者（児）に優しい制度づくり



島根県知的障害者施設保護者会連合会

副会長 山内 義隆

原因不明の肺炎として、新型コロナウイルス集団感染事例がWHOに報告・発表されて、世界的パンデミックを引きおこし、日本にもプリンセス・クルーズ船が寄港してから、2年を経過した現在も今尚、コロナ禍が終息せず続いている。

そのような状況の中で、自分たちの体調について、十分な説明を伝えきれない障がい者（児）が多数いることを思うと、家族・親族・後見人としては、不安でならない今日此頃です。

私は、昨年「島根県知的障害者施設保護者会連合会会長表彰を頂いた。

意見具申といえは聞こえは良いが、これといった力量もなく、足手まといの私は、固辞すべきところを頂戴し、面はゆい気持ちをめぐい切れないうところでもあります。

しかし、役員を仰せつかっている以上、障がい者（児）やその家族・親族・後見人が、健康でより安心して生活できるように、生活しやすい制度づくりを目指して「今の私達に出来る事は何か？」と自問自答しながらより良い答えが得られるように活動に参加させて戴いたものと思っています。私も高齢となり唐の詩人「劉廷芝（りゅうていし）」の「代悲白頭翁」の漢詩の一節「年年歳歳花相似たり、歳歳年年人同じからず」が頭に浮かぶ年頃となりました。

折しも今年は役員改選の時期でもあり、組織にも新しい若い力を取り込むのも一考と思いますので皆様方のお力添えを戴けますようお願い致します。



## ○会長表彰



令和3年度しまね県民福祉大会が中止となりましたので会長表彰を行いました。

表彰者は光風園家族会 会長 山内 義隆 様です。

長年、施設家族会会長を務め、保護者会連合会の理事の職につきご尽力いただきました。

おめでとうございます！これからもよろしくお願いいたします。

### 令和3年度要望書の提出

2月2日（水）に島根県健康福祉部障がい福祉課課長に要望書を対面で提出する予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のためリモートで意見交換を行い後日郵送で提出しました。3月にご回答を頂くことになっています。



お知らせ：本会からの情報のメール送信について

令和3年9月から情報配信を行っています。

現在、各施設と希望された理事の方に送っていますが広く会員の皆様に情報を発信することになりましたのでご希望の方は下記メールアドレスにご希望のメールアドレスから施設名とお名前をご記入いただき送信してください。おおむね2ヶ月に1度、ただし緊急性の高いものはその都度配信します。

令和4年1月は福岡県情報誌「なかま」、高知県要望書、島根県手をつなぐ育成会研修会のご案内を配信しました。

メールアドレス：[shougai@fukushi-shimane.or.jp](mailto:shougai@fukushi-shimane.or.jp)

お知らせ

私たちの思いがついに本になりました！

## 地域共生ホーム

—知的障害のある人のこれからの住まいと暮らし—

新しい生活施設のあり方に関する提言 —家族が求める暮らしの在り方—  
親の思いを社会に届けたい

全国知的障害者施設家族会連合会 編著 A5判・約290頁

☆島根県会員特別価格 1,620円(税込み・送料別)

☆ご購入希望の方は事務局又は所属施設まで



### 事務局より

「大輪」の検討委員会を立ち上げ、会議を開催しました。

大輪をより良いものにするために広く皆様よりご意見をお聞かせください。メール、FAX等で送ってください。

情報発信の受信、「大輪」その他、ご意見は下記事務局へご連絡ください。

〒690-0011

松江市東津田町 1741-3 いきいきプラザ島根5階

島根県知的障害者施設保護者会連合会 担当 江角

TEL0852-32-5976 FAX0852-32-5982

メールアドレス：[shougai@fukushi-shimane.or.jp](mailto:shougai@fukushi-shimane.or.jp) まで

# せいあん会



所在地：江津市渡津町1926  
社会福祉法人 島根整肢学園  
西部島根医療福祉センター

### 施設入所サービス

- ・医療型障害児入所施設 島根整肢学園
  - ・療養介護事業所 安養学園
- } 定員100名

島根整肢学園、並びに安養学園が行う入所児者に対する療育に協力し、且つ処遇向上を支援し、併せて両学園の職員と会員相互の親睦を図り、入所児者の福祉増進に寄与することを目的として、昭和52年7月に保護者会”せいあん会”が設立されました。

### 【新型コロナウイルス感染症流行前の活動状況】

地域社会とともに歩む社会福祉法人をめざして様々な地域貢献活動を行うセンターの方針に従い、地域の活性化、地域貢献の一環として、センターと共催で日頃センターを利用されている方々や地域の方々にも参加していただき、7月に「夏まつり」、10月に「学園祭」を毎年開催して、交流を深めていました。

また、利用者と家族が楽しい時間を共に過ごし、会員相互の親睦を図るため、5月に「ふれあいの日」として焼き肉バイキング、その他年3回「お楽しみ会」を開催していました。

### 【現在の活動状況】

保護者会では、センターの新型コロナウイルス感染予防対策を徹底、協力を行っています。

センターでは、感染予防対策に取り組みながら、利用者と職員の双方が関わりながら楽しめる季節に合わせたイベントを企画、開催しています。

7月

聖火  
聖火リレー

ボッチャ

東京オリンピック・パラリンピックにあわせて『センターピック』開催

8月

ヨーヨー祭り  
夏まつりの代替行事『夏を楽しむ会』輪投げ

10月

模擬店  
視線入力射的ゲーム

学園祭の代替行事『オータムフェスタ2021』